

2016年10月21日  
株式会社ヘッドウォータース

シナップス

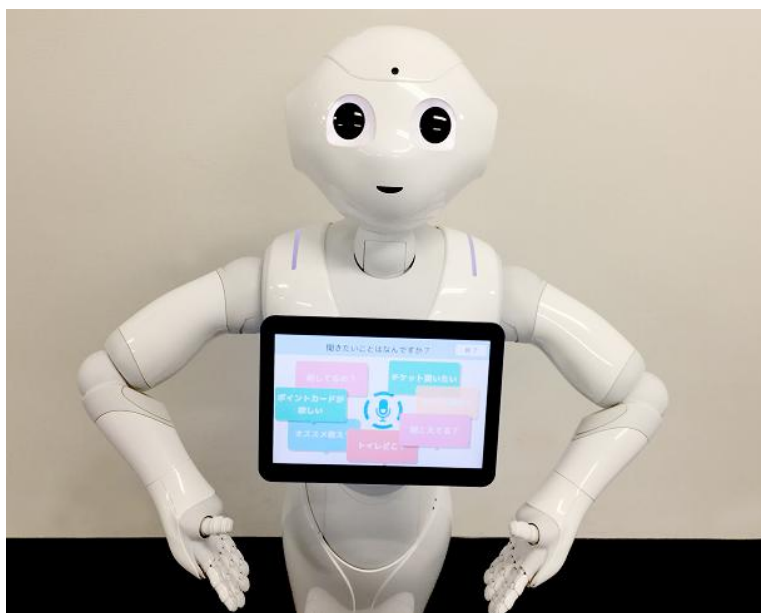
SynApps FAQ 「あるある Q&A」が販売開始

## クラウドロボティクスサービス「SynApps」が ロボアプリマーケット for Biz で初登場

～Pepper が、音声コミュニケーションで FAQ を行うロボアプリ～

<http://www.headwaters.co.jp/service/pepper/synapps/faq.html>

日本国内でも有数のロボットアプリ開発・導入実績をもつ株式会社ヘッドウォータース（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠田庸介、以下 ヘッドウォータース）は、クラウドロボティクスサービス「SynApps(シナップス)」を活用した Pepper 用の店舗向けロボアプリ『あるある Q&A』を初めてロボアプリストア「ロボアプリマーケット for Biz」に出品し、月額利用料 5,000 円（税抜）で 2016 年 10 月 21 日より提供を開始しました。



『あるある Q&A』は、店頭でよく聞かれる問い合わせへの対応に特化した Pepper for Biz 向けロボアプリです。例えばトイレの場所や、近隣施設など、よく聞かれる質問を店舗側が管理画面で設定をしておくことで、来店者が話しかけると Pepper がそれを認識し、案内をすることができます。

ソフトバンクロボティクス株式会社の人型ロボットである Pepper は、現在 1500 を超える企業の導入が進んでいる中で、導入企業からは「より簡単に、便利なアプリを使いたい」という声が多くあがっており、その中でも音声コミュニケーション機能の要望が多くあります。ヘッドウォータースでは Pepper 向けロボアプリのラインナップ拡充に取り組んでいます。

本アプリは、自社が開発するクラウドロボティクスサービス「SynApps」を活用する事で、実用的な機能性を持ちながら、低コスト化の両立を実現しています。本パッケージを利用することで、オリジナルロボアプリの独自開発や一からの難しい設定が不要になり、より気軽に店頭で Pepper を活用することを可能にしています。（イメージ動画：<https://goo.gl/GQkvc6>）

今後もヘッドウォータースは、Pepperを中心に、独自のロボットアプリを提供していくとともに、コミュニケーションロボットの更なる有効活用場面を創造していきます。

## ■『あるある Q&A』概要

### 【特徴】

1. ユーザーが話しかけると、その言葉に紐づく情報を回答します。
2. 聞き取りパターンを複数設定することで、ユーザーが尋ねる質問のゆらぎも吸収できます。  
例：「スマートフォンケース」「スマホケースはどこ?」「スマホケースはどこですか?」を同じ質問情報として認識させられます。
3. CMS（コンテンツマネジメントシステム）機能付きで、QA情報を導入企業様のパソコンからかんたんに設定することができます。
4. よくあるQAは予めデータが入っているので、かんたんに導入が可能。
5. 複数店舗、複数ロボットでも一括管理することができます。

▶サービス紹介ページ：<http://www.headwaters.co.jp/service/pepper/synapps/faq.html>

▶ロボアプリストアページ：<http://bizapp.robot.softbank.jp/>

▶イメージ動画：<https://goo.gl/GQkvc6>

## ■SynApps（シナップス）とは

日本マイクロソフトのパブリッククラウド Microsoft Azure 上で提供する Cognitive Services(コグニティブサービス)を中心に様々なクラウドサービスと連携し、運用性と拡張性の高いロボットアプリプラットフォームです。2016年4月より提供を開始しています。

紹介サイト：<http://www.headwaters.co.jp/service/pepper/synapps.html>

## ■会社概要

社名：株式会社ヘッドウォータース

URL：<http://www.headwaters.co.jp>

所在地：東京都新宿区新宿 2-16-6 新宿イーストスクエアビル 7F

設立：2005年11月

資本金：1億4,374万円

代表者：代表取締役 篠田庸介

事業内容：ロボットアプリ開発、システムインテグレーション